



2023年 部門長の新春抱負



時代の変化に 対応する商社へ



千葉営業所 所長
市川忠能

昨年を振り返ってみるとあっという間に過ぎ去って行ってしまったという印象があります。お取引様における電装系をはじめとする部品不足、部品の長納期化、更には様々な商品の価格改定への対応、もちろんコロナの影響も残りど落ち着かない1年であったと思います。そのような状況でもお取引様のお引き立てを賜り何とか1年間を乗り切ることが出来ました。この場を借りて全てのお取引様に感謝申し上げます。

新年を迎え、先程、挙げさせてもらった部品不足、長納期化、コロナの影響が大きく変わるとは考えられないと思います。ただ、私達を取り巻く環境は変化しており、お取引様も変化しています。その変化を敏感に感じ取る事が重要です。自動車業界のEV化、脱炭素、省エネ、代替エネルギー、電池等まだまだ先の事だろうと思っていたのが、変化は既に始まっています。その変化の波に乗り遅れると取り残されてしまいます。取り残されない為にもアンテナを高くて情報収集を行い、私達商社の役割を柔軟に変化させ対応していく事が大切だと思います。

最後に、今年は兎年です。兎は世界各地で縁起の良い動物とされているようです。

お客様と共に大きく発展(ジャンプ)できる1年となるよう精一杯努力して参ります。

不可能を可能に



名阪営業所 所長
佐藤真広

名阪営業所に赴任して5回目の正月を迎えました。3年続いた新型コロナウイルスも欧州ではアフターコロナ期となり、世界的にも終息する兆しが見え始めて参りました。感染対策で、お客様との物理的距離が遠く感じられた一年でしたが、今年はもう少し距離感を縮められそうだと期待しております。旧年中は急激な円安や物価上昇、ウクライナ紛争による海外情勢の変化など不安な出来事のオンパレードでした。このような世界情勢のなか、スポーツ界ではメジャーリーグで活躍した大谷翔平に大きな活力を貰いました。私も同じ岩手県出身なのでずっと応援していたのですが、成功までの生い立ちで、高校時代に佐々木監督から教えられたという『先入観は可能を不可能にする』という言葉に深く共感したのを覚えています。技術革新が凄まじい昨今、EV化、デジタル化、カーボンニュートラルなど多くの企業が新世代に向けて新たな活動をしており、商社としてご提案できる機会が増えるだろうと胸を弾ませております。本年は『先入観を捨てることによって不可能が可能になる』と深く心に刻み、お客様に役立つよりよい活動をしていきたいと考えております。

景気回復の一翼に



産業装置室 室長
齋藤英二

産業装置室では、水処理機器ポンプ・ブロワ・スクリーン等の販売や設置・修理作業を請け負っております。

昨年は、コロナ禍・ロシアのウクライナ侵攻・中国や北朝鮮の軍事的脅威・インフレによる円安・部材供給不足による納期遅延など様々な問題が発生しており、景気はここ数年で最も冷え切った状態になっていたと思います。そのような中、日本国内ではやっと新型コロナウイルスによる行動規制が緩和され旅行支援で観光・飲食など一番厳しかった業界の一部に景気回復が見られる様になってきました。この良い流れが産業機械業界そして日本中に広がる様に、微力ながら我々も日々努力していきたいと思っております。

前進し 発展できる年に



北関東営業所 所長
今泉秀美

年明けとはいえ今年も我々を取り巻く環境は依然として厳しい状態が続いております。昨年は納期、為替などから影響を受け続けましたが「何をどう変え、どう進んだのか」「仕入先、お客様からの評価はどのようなものだったのか」など社内社外の意見を素直に受け入れながら更なるステージへ前進していきたいと考えております。それには中期プラン、長期ビジョンを意識しながら全員で考えて営業活動をしていきたいと考えております。そこで今年は数多くのメーカーをPRさせていただきます。特に自動化に伴うロボットシステム、と昨年、JIMTOFで出展した中国優良砥石メーカー、超硬・CBN工具メーカーに力を入れてまいります。砥石はランニングコストを抑えられ価格低減に御協力できる商材でございます。皆様の結果的に京二と取引きして良かったと評価いただけるようビジネスを展開していきたいと思っております。

中国製品 安定供給網を整備



中国プロジェクト 室長
丸山純一

2022年9月期決算で当部門は(売上)計画比108%/前年比113%、(粗利)計画比95%/前年比108%の結果となりました。依然と続くコロナの影響、ウクライナ戦争、円安など不安定要因が多い中、まずまずの結果を残せたことはお客様のおかげであり心より感謝申し上げます。昨年の大きな出来事として、上海ロックダウンで一部のお客様への供給でご迷惑をお掛けしましたが、何とか影響を最小限に抑える事ができました。これは当社が以前よりリスクヘッジしていた①日本国内に在庫を持つ②需要予測に基づいた先行手配③代替メーカーを用意などが大きな要因と考えます。しかし物流ストップへの対策は不十分で製品が完成しているのに空港で止まっているなど悔しい思いも致しました。この物流に関しては複数都市からの発送を可能とするようアカウントを整備しました。上海から発送できない場合は蘇州から、蘇州が不可の場合は他の都市からなど対策を講じました。不安定な世界情勢ですが、製品の安定供給を含めBCP対策により「お客様が安心して使える中国製品」を目指して日々知恵を凝らして参ります。

お客様に必要とされる パートナーに



東北営業所 所長
会田宏幸

コロナウイルスに端を発した、半導体を始めとする様々な部品の入手困難、2月23日に始まった、ロシアのウクライナ侵攻により更なる原材料・エネルギー価格の高騰による値上ラッシュ・大幅且つ急激な円安等、私たちを取り巻く環境が足元から大きく揺らいだ一年間でした。そうした環境下でも、お客様の工作機械やロボットなどへの設備投資に支えられ、東北営業所としては3期ぶりに計画数字を達成する事ができました事をこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。

4年ぶりに開催されたJIMTOFを見学しましたが、工作機械メーカー各社はロボットを用いた省人化・自動化を前面に出した展示が非常に多かったと思います。弊社としましても、重点的な営業活動方針として、省力化・省コスト化のコーディネーター・創業以来の取引先である不二越様商材の拡販・コストダウンの切り札で有る中国工具の拡販の3本柱を強化しつつも、生産現場のニーズにマッチした提案を第一に心がけ、お客様に必要とされるパートナーを目指して活動して参ります。

省エネ・自動化で 満足度向上へ



南関東営業所 所長
熊谷康之

コロナも未だに終息せず、ロシアのウクライナ侵攻、多数の物資不足、急激なインフレと世界情勢に大きな変化があり、改めて世界のうねりを感じながら79期を終えました。そんな中でも皆様の御蔭で、加工設備、油圧装置、切削工具、搭載部品などを幅広くご注文いただき目標をほぼ達成することが出来ました。また、掲げた目標の中で特に部品専門チームが成果を出せました。部品専門チームとは搭載部品である油圧機器、軸受、計器類を主力とし、試験装置の製作や改造も請け負います。前期は油圧試験装置の移設工事や改造、省エネ油圧ユニットの導入をご注文いただきました。加えて前項に掲載しております『DEFC継手』も当チームの開発商品になり、ユーザー様で採用が決まっております。

今期のテーマとしては、問合せの多かった省エネ、省力・自動化に力を入れて参ります。多数のエンジニアリング会社様とタッグを組んでご要望に沿った最適なお提案を目指します。それ以外に調達品においても何かお困りでしたらお気軽にご相談ください。以上、今後とも変わらぬお取引を何卒宜しくお願い申し上げます。

協働ロボット 有効活用に尽力



ロボット推進室 室長代理
藤野大介

昨年は、ロボットに関する大きな展示会が2つ開催されました。3月の国際ロボット展ではコロナ禍の影響もあり前回開催よりも来場者は少なかったようですが、各メーカーはVRなど従来になかった技術を生産現場に適合させようと工夫をされて非常に興味深い、また可能性を強く感じる展示会であました。6月末に名古屋で開催されたロボットテクノロジージャパンでは工作機械と協働ロボットとAGVについて様々なコラボレーションで提案されており、協働ロボットの用途については各社工夫され、協働ロボットの上手な使い方のお客様の生産現場の効率化の重要なファクターであると感じました。

本年のロボット推進室では、協働ロボットの有効的な活用について提案、AGV・AMRを使用したシステムなどに力を入れていきたいと考えています。

年初には6回目の出展になりますロボテックス展が東京ビックサイトで1月25日から27日までの3日間開催されます。最新鋭のロボット、多品種少量に適した溶接システム、省力機器、安価で始められるIoTなど幅広くご提案をさせていただきます。

体調の崩しやすい時期でございますが、皆様のご来場をお待ちしております。